



研究用試薬

ヒストファイン

第一抗体

抗悪性黒色腫モノクローナル抗体(HMB45) (AT 用)

(動物種：マウス)

包装： 50 テスト (6.5mL)

Code： AT1385-1

製造販売元

株式会社ニチレイバイオサイエンス

〒104-8402

東京都中央区築地 6-19-20

TEL. 03(3248)2208 FAX. 03(3248)2243

■本品は、自動染色装置ヒストステイナーAT用の試薬 第一抗体である。

■特異性および抗原分布：腫瘍では、ヒトの悪性黒色腫^{注1}の細胞質内タンパク、正常では、ヒト胎児および新生児のメラノサイト(melanocyte:メラニン色素産生細胞)、結合部母斑内に存在するタンパクと特異的に反応する。真皮内母斑、正常成人のメラニン細胞および非色素細胞、上皮性腫瘍、リンパ系腫瘍、膠細胞性腫瘍、中皮性腫瘍とは反応がみられない。悪性黒色腫およびメラノサイト系の腫瘍の同定に有用である。

注1：悪性黒色腫は、色素細胞の癌化によって生じる悪性腫瘍であり、多くは黒褐色調の病変として皮膚に生じる。まれには眼(脈絡膜など)や粘膜(口腔など)にもみられる。転移を生じやすく、きわめて悪性度の高い腫瘍である。

■クローン名：HMB45

■抗体のサブクラス：IgG1 κ

■免疫原：リンパ節の転移性色素性悪性黒色腫の抽出物

■製法：ハイブリドーマの培養上清より得ている。

1. 内容

第一抗体・・・抗悪性黒色腫モノクローナル抗体(HMB45)(動物種：マウス)。

液状。

ウシ血清アルブミン(BSA)と 0.1%アジ化ナトリウムを含むリン酸緩衝生理食塩水(PBS)にて、即時使用可能な抗体濃度に希釈済み。

1 バイアル中に 6.5mL を含む。

2. 使用目的

組織・細胞中のヒト黒色腫の染色。

3. 使用方法

パラフィン包埋切片の免疫組織化学染色および免疫細胞化学染色に使用できる第一抗体である。

1) 他の試薬とともに試薬ラック(AT用)にセットし、染色を開始する。

2) 染色終了後、すみやかに2-8℃に保存する。

4. 染色方法の設定

試薬の反応温度、反応時間を下記に設定する。

《タイプ：HRP Heat》

プロトコル名	Dewax	TR	温度(℃)	ブロッキング	試薬名	第一抗体 反応時間(分)	第一抗体 反応温度(℃)
HMB45-AT	Dewax2-AT	TRpH9-AT	80	Buffer	HMB45-AT	20	25

注：メラニン色素(茶色)が存在する切片を用いて、DAB発色(茶色)を行う場合は、発色の後、対比(核)染色として、ギムザ染色やメチルグリーン染色を用いると、切片上のメラニン色素は濃緑色となり、DAB発色(茶色)との区別が付き、判定が容易になる。対比(核)染色にヘマトキシリン染色を用いるとメラニン色素とDAB発色が同系色のため、判定が困難になる。

5. 貯法および使用上の注意

1. 2-8℃保存。

2. 使用期限はラベルに記載されているので使用前に確認すること。

3. 使用後は速やかに冷蔵保存すること。

4. 異なるロットの試薬や他製品の試薬を混ぜたりしないこと。

6. 取扱上(危険防止)の注意

1. 使用期限の過ぎた試薬は使用しないこと。
2. 本製品に関する安全情報は安全データシートを参照すること。
3. 本品を吸い込んだり、眼、口、皮膚、衣類などへの接触を避けること。
4. 本製品の廃棄の際には、各施設や地域および国のルールに従い、適切に廃棄すること。
5. 本品は、動物由来成分を含むので、取扱に注意が必要である。
6. 本品にはアジ化ナトリウムが含まれている。アジ化ナトリウムは水道管に含まれる銅、鉛との反応によって爆発の危険性があるので、多量の水とともに洗い流すこと。
7. ヒト由来の検体は、感染の恐れがあるので適切な取扱および廃棄法を用いるとともに、この免疫組織(細胞)化学染色法を施行するに際し、関連技術および操作法に充分習熟しておかなければならない。

7. 主要文献

- (1) Allen M. Gown., et al: Am J Pathology 123:195-203,1986
- (2) Ramon M. Esclamado, et al: Am J Surgery 152:376-385,1986

■ 研究用としてのみ使用すること。